



2015年に開発グループを新設
体制整備で開発工程を確立
特許権のポイントが明確に

— 新しい商品や特許技術の開発に向けた社内取り組みでありますか？

2015年に開発グループを新設
体制整備で開発工程を確立
特許権のポイントが明確に
権に対する信頼が取引の継続に大いに役立っています。

として権利化させるべきか、社内での検討も難しかったですね。

中本：組織で知的財産をしっかりと管理するようにもなりました。知財担当として私が窓口になり、顧問弁理士の方にアイデア段階から相談や報告をしているので、いざ特許を出願するときも早い段階から情報共有ができるようになりました。

と秘匿化するの難引きはかなりシビアに考えて
います。

— 免震技術を備えた移動櫻を開発されてい
ますが、2006年に熊本地震を経験したことで
商品開発に新たな視点が生まれたそうですね。

中本・矢井が開発した段ボール製の書架は、無
本地圖の教訓を生かした商品です。

東矢：今まででは「地震に耐える」「倒れにくい」
といふ方向でものづくりをしていました。しかし
、図書館などのエンターテインスで使用される什
器は利用者の目に付きやすい入り口付近に置か
れ倒れてしまうと簡単に起こすことができ
ません。そのため避難経路を塞ぐ、利用者の

Benefit of Acquisition

東矢：当社はこれまで数多くの入札に参加し、図書館や博物館、官公署を中心とした施設を広げてきました。その人材において強みとなつたのが特許権です。指定された仕様の中でも特許権の付加価値を他社との差別化に生かして要注につなげてきました。

東矢 確かに、以前は自社の技術を裏付けるデータをまとめきれていなかつたためアピー ルポイントがぼんやりしてしまい、知的財産権



— 免震技術を備えた移動棚を開発されていましたが、2016年に熊本地震を経験したことで、商品開発に新たな視点が生まれたそうですね。

中本・東矢が開発した段ボール製の書架は、熊本地震の教訓を生かした商品です。

東矢：今まででは「地震に耐える」「倒れにくく」という方向でものづくりをしていましたしかし、図書館などのエンターテインスで使用される什器は利用者の目で付きやすい入り口付近に置かれ倒れてしまうと簡単に起こすことができません。そのため避難経路を塞ぐ、利用者の方に被害が及ぼさない可能性があることを熊本地震で学びました。その教訓から「倒れてもすぐ起きせる」という視点が生まれました。倒れても人や他の什器への被害が少なく、すぐに復旧できるように、「これまでのスチール製から段ボール製に変更した書架を開発しました」。

— 「こちらの段ボール製の書架は、特許出願はされたのですか？

新たな知的財産を生むために
過去の知的財産に学び
人材育成を強化

移動樁を中心に、固定樁・大型システムの自動書庫等を製造販売する金剛株式会社。丸ハンドル式移動樁の基本特許を核に、免震移動樁などの応用商品を次々と開発してきた。模倣対策といった“守るツール”として活用するだけでなく、次に進むための武器として知的財産権を活用。その具体的な取り組みと今後の戦略を紹介する。



製造本部
開発管理部
開発グループ
開発二チーム
知財担当
山下 史剛さん

製造本部
開発管理部
開発グループ
開発二チーム
知財担当
中本 和久

製造本部
開発管理部
開発グループ
開発二チーム
チームリーダー
東矢 恭明さん

知的財産権で技術を守ることで
他社との差別化を図り
マーケットの拡大につなげる

——金剛さんは5年以上も前から知的財産を取り組まれていますが、経営活動において知的財産権を活用するメリットは何でしょうか？



— 知的財産を回すだけで楽に棚を移動させることができる同社の看板商品。特許権を取得した免震技術を採用し、地震時の崩落や収容物の落下を軽減することができる。
今でも知識の復習のために活用しています。知的財産を専門家から学ぶことは社内に還元でできることが多いので、今後も実務に沿った知財講習会には参加したいと考えています。

Product Examples 商品例と知的財産権



丸ハンドル式移動棚

丸ハンドルを回すだけで楽に棚を移動させることができる同社の看板商品。特許権を取得した免震技術を採用し、地震時の崩落や収容物の落下を軽減することができる。

Company Profile 金剛株式会社

代表取締役社長／田中 総彦
本社所在地／熊本県熊本市西区上熊本3-8-1
(本社機能を一部工場へ移転)
電話／096-355-1111(代表)
(工場)熊本県上益城郡嘉島町大字上仲間字八津1825
電話／096-237-5111
事業内容／オフィス・文化施設関連設備の製造・販売



— 知財担当者の育成以外にも、勉強会など
の社内教育を行っているそうですね。
東矢：開発グループ全体で、当社の知的財産権をもう一度見直す作業を進めています。当社のこれまでの知的財産権を再評価して新しい開発に生かせるのではないかと始めました。

中本：当社の技術の強みを整理することにより、そこから新たな技術にリノベーションすることも可能です。まずは、過去に特許出願したことのあることはもちろんですが、講習会で役立つ機会を設けています。

— 知財担当者の育成について、どうお考えですか？

東矢：新入社員研修では、知的財産について学ぶ時間を取っています。知的財産についての基礎知識を身につけることで、社員が持ついるかなどを顧問弁理士から話してもらっています。また、社員向けの特許講習会でも、営業など業務の中で使えるよう知財意識の浸透を図り、要望があればライセンス契約などもテーマを絞った研修を行っています。

中本：新入社員研修では、知的財産について学ぶ時間を取っています。知的財産についての基礎知識を身につけることで、社員が持ついるかなどを顧問弁理士から話してもらっています。また、社員向けの特許講習会でも、営業など業務の中で使えるよう知財意識の浸透を図り、要望があればライセンス契約などもテーマを絞った研修を行っています。

セミナーに参加したこともありますね。

中本：あとは顧問弁理士の方に来てもらい、各部署でアドバイス会を実施しています。例えばホームページを扱う部署に対しては、写真データの取り扱いなど著作権に関する内容について、顧問弁理士の方に来てもらい、各機会を設けています。

我自己は、特許権が実施していた知的財産の初心者から実務者までが対象の講習会に参加しました。そこで「学んだことが実務で役立つ」ということはもちろんですが、講習会で役立つ機会を設けています。

— 知財担当者をきちんと育てて、顧問弁理士のもとで半年ほど前です。それ以前も知財担当者いましたが、部署異動になつたら次の社員が引き継ぐという形で回っていました。会社経営への知的財産の貢献が認識されたことにより、会社の財産である知的財産を守るために知識を持った人材育成を重視する方針が示されました。その頃、知財担当だった自分が東京の顧問弁理士のもとで半年間知財の勉強をさせてもらつたことがあります。学び機会をいただけたことで、知識的財産管理技能上級に合格するまでの知識を身につけることができました。

弁理士事務所では実務に携わりながら、当社がこれまで出願した特許について、拒絶されたものを含めてすべて見直す方法で勉強することができました。拒絶になった理由を認め

過去から技術を再評価 新商品開発の足がかりに

— 知財担当者の育成以外にも、勉強会など
の社内教育を行っているそうですね。

東矢：開発グループ全体で、当社の知的財産権をもう一度見直す作業を進めています。当社のこれまでの知的財産権を再評価して新しい開発に生かせるのではないかと始めました。

中本：当社の技術の強みを整理することにより、そこから新たな技術にリノベーションすることも可能です。まずは、過去に特許出願したことのあることはもちろんですが、講習会で役立つ機会を設けています。

— 知財担当者の育成について、どうお考えですか？

東矢：新入社員研修では、知的財産について学ぶ時間を取っています。知的財産についての基礎知識を身につけることで、社員が持ついるかなどを顧問弁理士から話してもらっています。また、社員向けの特許講習会でも、営業など業務の中で使えるよう知財意識の浸透を図り、要望があればライセンス契約などもテーマを絞った研修を行っています。

中本：新入社員研修では、知的財産について学ぶ時間を取っています。知的財産についての基礎知識を身につけることで、社員が持ついるかなどを顧問弁理士から話してもらっています。また、社員向けの特許講習会でも、営業など業務の中で使えるよう知財意識の浸透を図り、要望があればライセンス契約などもテーマを絞った研修を行っています。

セミナーに参加したこともありますね。

中本：あとは顧問弁理士の方に来てもらい、各部署でアドバイス会を実施しています。例えばホームページを扱う部署に対しては、写真データの取り扱いなど著作権に関する内容について、顧問弁理士の方に来てもらい、各機会を設けています。

我自己は、特許権が実施していた知的財産の初心者から実務者までが対象の講習会に参加しました。そこで「学んだことが実務で役立つ」ということはもちろんですが、講習会で役立つ機会を設けています。

— 知的財産の育成にも力を入れているそうですね。

中本：会社として知財担当者をきちんと育てて、顧問弁理士のもとで半年ほど前です。それ以前も知財担当者いましたが、部署異動になつたら次の社員が引き継ぐという形で回っていました。会社経営への知的財産の貢献が認識されたことにより、会社の財産である知的財産を守るために知識を持った人材育成を重視する方針が示されました。その頃、知財担当だった自分が東京の顧問弁理士のもとで半年間知財の勉強をさせてもらつたことがあります。学び機会をいただけたことで、知識的財産管理技能上級に合格するまでの知識を身につけることができました。

弁理士事務所では実務に携わりながら、当社がこれまで出願した特許について、拒絶されたものを含めてすべて見直す方法で勉強することができました。拒絶になった理由を認め

— 知的財産をうまく活用するには
社員の知的財産への知識と
意識を高めることが重要

— 知的財産をうまく活用するには
社員の知的財産への知識と
意識を高めることが重要

中本：知的財産を有効に活用するためにも多くの時間を取ります。知的財産についての基礎知識を身につけることで、社員が持ついるかなどを顧問弁理士から話してもらっています。また、社員向けの特許講習会でも、営業など業務の中で使えるよう知財意識の浸透を図り、要望があればライセンス契約などもテーマを絞った研修を行っています。

東矢：中本がここ数年、一人で知財担当をしてきましたが、業務量が増えてきたこともあり、もう一人、知的財産の知識を持つ人材を育てる必要があります。数ヶ月前から山下が中本の下で実務を交えながら学んでいます。

山下：中本が弁理士事務所で教わったのと同じ方法で、当社の事例を題材に意見を交わし合うように共有化されるのでしょうか？

— 中本さんが身につけた学びを、社内で軽く相談に乗っていただいています。

中本：出願書類を書くときは、特許にしたい技術がどういった構造でできているかを、「一つ明確に文書化しないではいけません。自社の技術のポイントがより明確に書けるようになります。熊本弁「新しいもの好き」という意味です。

山下：入社するまでは知的財産についてはまつたくの素人でした。実際知的財産に関する勉強がどのようにして実務に役立ついるのか、これは何でしょうか？

東矢：知的財産の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。(笑) そうした意味で山下は知財担当に向いました。あとは「わざわざ人がいいのかなと思いま

— 知的財産の育成にも力を入れているそうですね。

中本：出願書類を書くときは、特許にしたい技術がどういった構造でできているかを、「一つ明確に文書化しないではいけません。自社の技術のポイントがより明確に書けるようになります。熊本弁「新しいもの好き」という意味です。

山下：入社するまでは知的財産についてはまつたくの素人でした。実際知的財産に関する勉強がどのようにして実務に役立ついるのか、これは何でしょうか？

東矢：知的財産の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。(笑) そうした意味で山下は知財担当に向いました。あとは「わざわざ人がいいのかなと思いま

— 知的財産の育成にも力を入れているそうですね。

中本：出願書類を書くときは、特許にしたい技術がどういった構造でできているかを、「一つ明確に文書化しないではいけません。自社の技術のポイントがより明確に書けるようになります。熊本弁「新しいもの好き」という意味です。

山下：入社するまでは知的財産についてはまつたくの素人でした。実際知的財産に関する勉強がどのようにして実務に役立ついるのか、これは何でしょうか？

東矢：知的財産の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。(笑) そうした意味で山下は知財担当に向いました。あとは「わざわざ人がいいのかなと思いま

— 知的財産の育成にも力を入れているそうですね。

中本：出願書類を書くときは、特許にしたい技術がどういった構造でできているかを、「一つ明確に文書化しないではいけません。自社の技術のポイントがより明確に書けるようになります。熊本弁「新しいもの好き」という意味です。

山下：入社するまでは知的財産についてはまつたくの素人でした。実際知的財産に関する勉強がどのようにして実務に役立ついるのか、これは何でしょうか？

東矢：知的財産の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは



— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べることが好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせるのは迷惑かも……」と躊躇していました。その後の開発にも生かせていると思います。また、弁理士事務所とのつながりを築いたことから、小さなことでも相談したり、特許の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べ paramString が好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べ paramString が好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは

— 新しい知的財産担当に山下さんを選ばれた理由ありますか？

東矢：知的財産担当の仕事は、文章を読むことに慣れていますが、調べ paramString が好きかななど、人に向けた向き不向きがあるかもしれません。自社の技術の鍵を握るポイント、目のつけ所を養うことで問い合わせのは